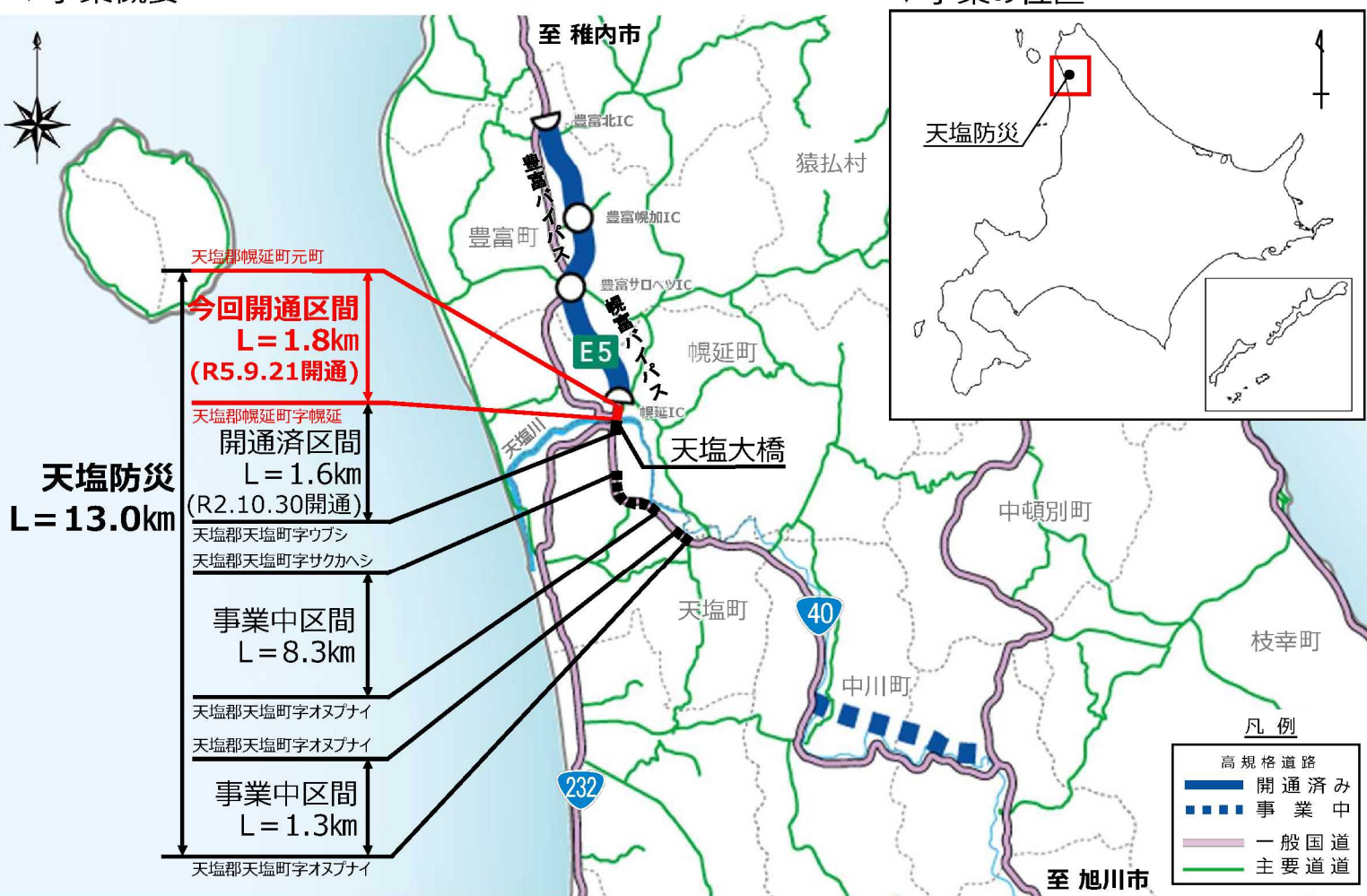


て し お

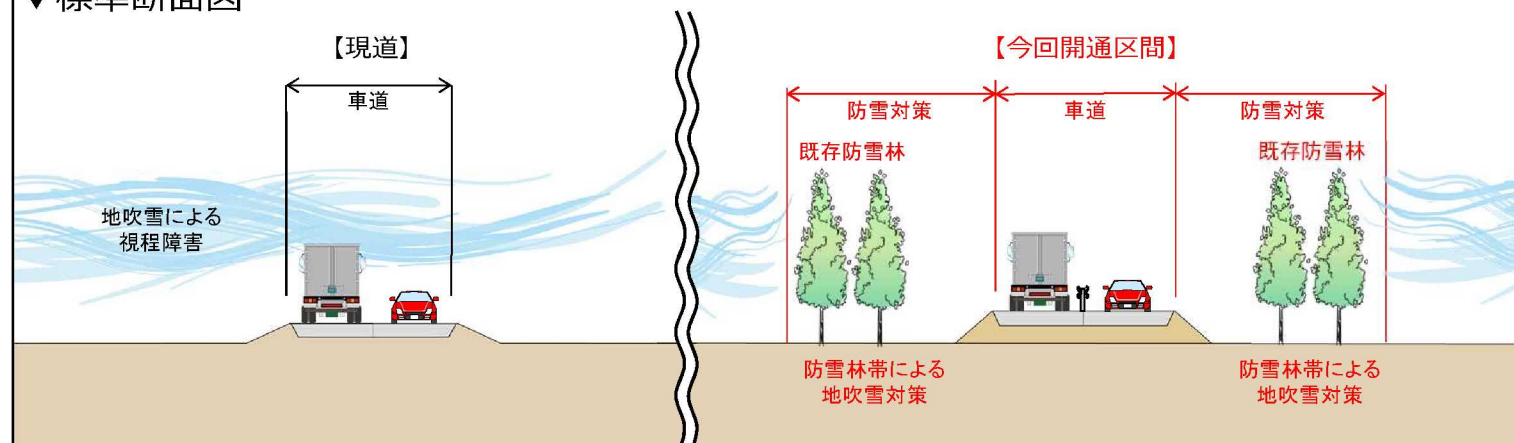
令和5年9月21日（木）開通

▼事業概要

▼事業の位置



▼標準断面図



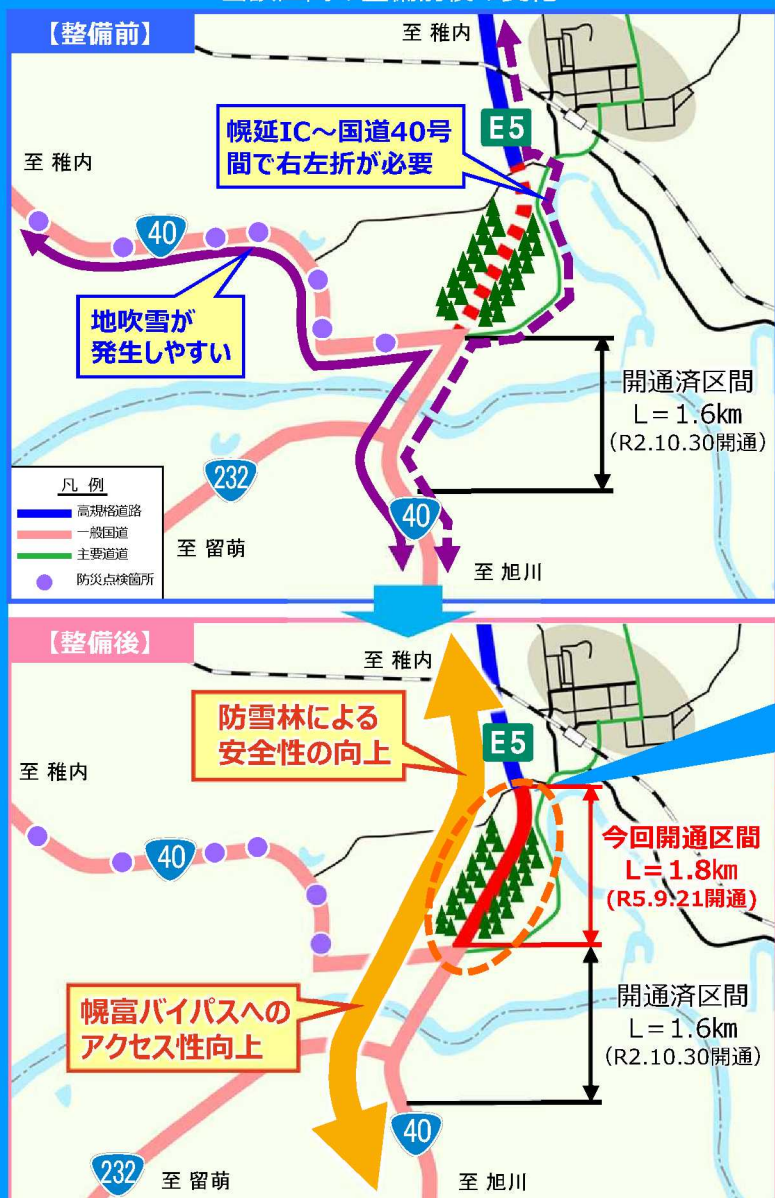
安全性・アクセス性の向上



国道40号 天塩防災

- 現道の国道40号では、冬期の地吹雪等による通行止めが過去20年間で約124時間発生しており、地域の産業や日常生活などに大きな影響を及ぼしています。
- 今回開通区間は旧国鉄羽幌線の防雪林の活用により、視程障害や通行止めのリスクが低減し、道路交通の安全性や幌富バイパスへのアクセス性向上に寄与します。

当該区間の整備前後の変化



地吹雪等による通行止め時間

通行規制期間	通行規制時間	通行規制期間	通行規制時間
H16.2.23	7.0時間	H24.4.4～4.5	11.0時間
H16.2.26	3.5時間	H25.1.26～1.27	17.0時間
H17.2.21～2.22	23.25時間	H25.3.2～3.3	20.0時間
H17.3.8	3.0時間	H30.2.24	5.5時間
H17.3.9	2.0時間	R4.1.12～1.13	23.0時間
H24.2.15～2.16	9.0時間	合計	124.25時間

※過去20年間（平成15年度～令和4年度）に発生した通行規制時間
※対象区間は国道40号天塩-豊富間

資料：稚内開発建設部調べ

今回開通区間の地吹雪対策



声

【幌延町役場の声】

- ・現道の国道40号は、冬期は地吹雪が発生し、通行する際に危険に感じることもありました。
- ・当該事業区間の整備により、視程障害が低減され直線的な道路に変わるため、幌富バイパスへのアクセス性や走行性の向上に期待しています。

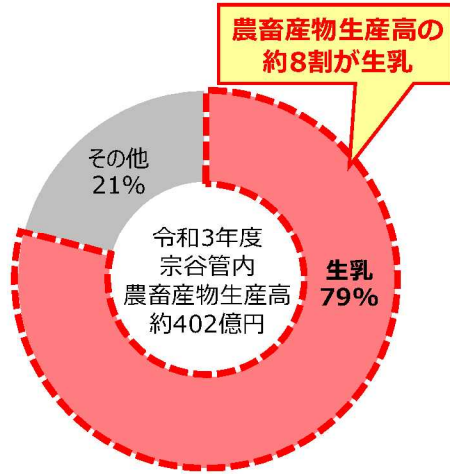
乳製品や水産品の安定輸送を支援



国道40号 天塩防災

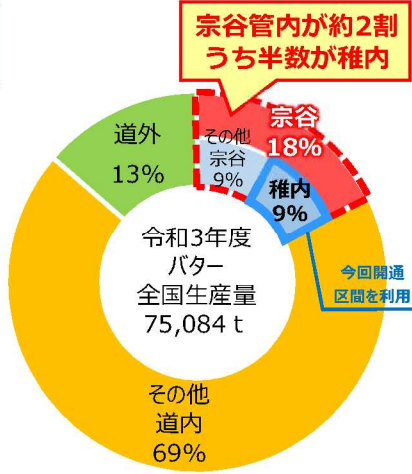
- 宗谷管内は、農畜産物生産高の約8割を生乳が占め、その一部は乳製品工場でバター等に加工されており、バター生産量は宗谷管内が全国の約2割、うち半数を稚内市が占めます。
- また、宗谷管内で水揚げされるホタテは、全国の約3割を占め、稚内市の水産加工場で活ホタテの殻みがき等を行い、新千歳空港からの空輸による輸出量は増加傾向にあります。
- 今回開通区間は、乳製品・水産品を国内外へ出荷する際の重要な区間であり、これらの安定輸送を支援します。

宗谷管内の農畜産物生産高



資料：稚内開発建設部調べ

バターの全国生産量

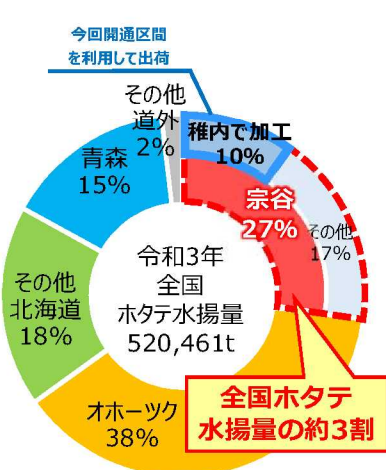


資料：牛乳乳製品統計調査
稚内開発建設部調べ

宗谷管内での農畜水産物の通行状況

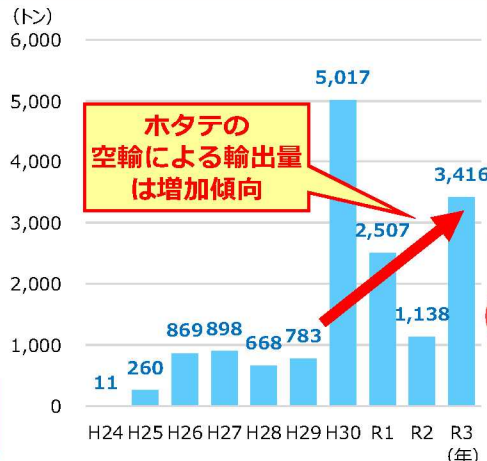


ホタテの全国水揚量



資料：R3年海面漁業生産統計
R3年水産現勢

宗谷産活ホタテの空輸による輸出量



資料：稚内開発建設部調べ（貿易統計 各年4～8月集計）
※新千歳空港から輸出される夏の活ホタテを宗谷産と推定

声【乳製品工場の声】

- ・当該区間は、特に地吹雪になりやすく視程障害が発生します。
- ・冬の悪天候時に乳製品の輸送網が絶たれると、乳製品を製造したとしても保管庫は限られるため、乳製品の製造を取り止めざるを得なくなる可能性があります。

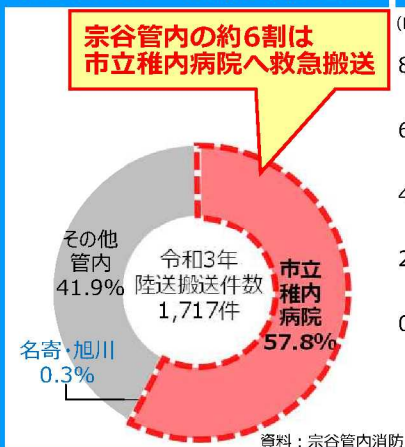
冬期の迅速な救急搬送・転院搬送を支援



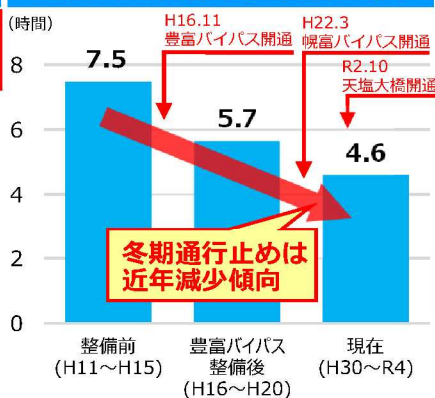
国道40号 天塩防災

- 宗谷管内の救急搬送の0.3%が名寄・旭川へ直接搬送。さらに全体の約6割が市立稚内病院へ搬送され、そのうち約1割が名寄・旭川等の管外へ転院搬送。その多くが国道40号を通行しています。
- 宗谷管内は冬期、天候不良によりドクターヘリが出動できない割合が高く、救急搬送や転院搬送の多くが陸送となるため、今回開通区間は冬期の救急搬送に重要な路線です。
- 豊富バイパス・幌富バイパスの整備が進むことで、冬期通行止めは減少傾向にあり、今回開通区間の整備により、冬期の迅速な救急搬送・転院搬送を支援します。

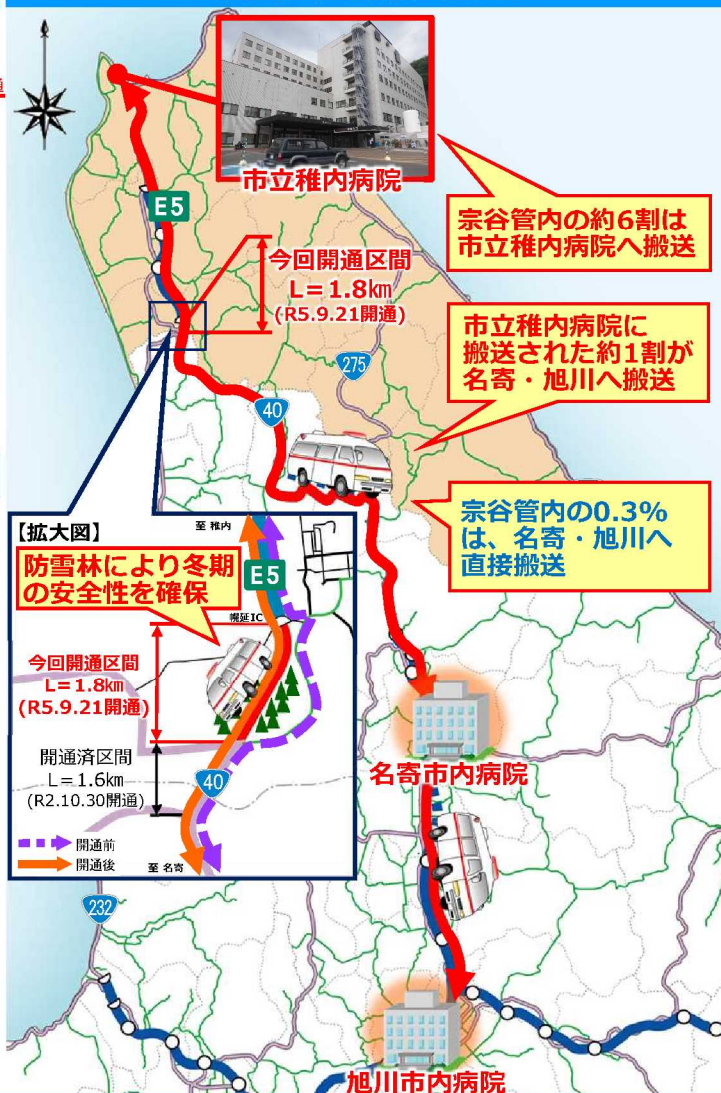
宗谷管内の一次搬送先別割合



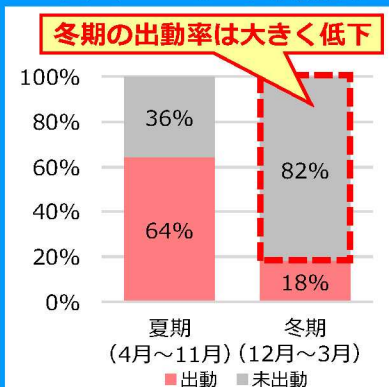
国道40号の冬期通行止め時間



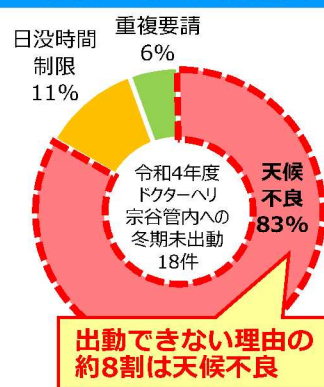
宗谷管内の救急搬送状況



ドクターヘリの出動割合



冬期のヘリ未出動理由



声【稚内地区消防事務組合の声】

- ・冬期の悪天候時に、心疾患や脳卒中などの緊急性の高い患者を名寄・旭川まで管外搬送しなければならない状況にあります。
- ・当該区間は地吹雪になりやすいため、冬期の悪天候時にも、見通しが良く、安心・安全に通行できることを期待しています。